



梅雨の時期は土砂災害に注意！！

土砂災害は、山や崖などの斜面を構成する岩石や土などが重力によって下方に移動することで生じる災害です。土砂災害の種類は以下の三つがあります。

①がけ崩れ



斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震等でゆるみ、突然崩れ落ちる現象。人命を奪うことが多い。

☆前兆現象は

- ・がけにひび割れができる。
- ・小石がパラパラと落ちてくる。
- ・がけから水が湧き出る。
- ・湧き水が止まる・濁る。
- ・地鳴りがする。

②地すべり



斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象。

☆前兆現象は

- ・地面がひび割れ・陥没。
- ・地面に亀裂や段差が発生。
- ・がけや斜面から水が噴き出す。
- ・井戸や沢の水が濁る。
- ・地鳴り・山鳴りがする。
- ・樹木が傾く。

③土石流



山腹や川底の石、土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象。

☆前兆現象は

- ・山鳴りがする。
- ・急に川の水が濁り、流木が混ざり始める。
- ・腐った土の臭いがする。
- ・降水が続くのに、川の水位が下がる。
- ・立木が裂ける音・石がぶつかり合う音。

★土石流に関する問題★

土石流の速さはどのくらい?? ①ジョギング ②ウサイン・ボルト ③フルーインパルス

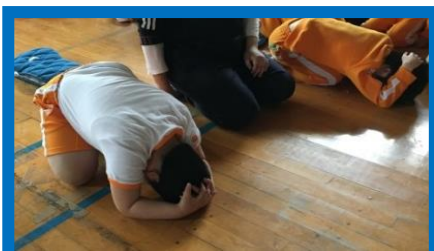
政府広報オンラインより

<http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201106/2.html>

総合防災訓練 を実施しました！

5月9日の3, 4校時に、地震と津波を想定した防災訓練を行いました。避難指示に従い校庭への1次避難と津波に備えた校舎2階への2次避難を全員で行いました。放送機器やエレベーターが使えない状況の中での避難方法を考慮し、協力し合いながらの避難となりました。児童生徒は落ち着いて行動でき、全員が無事に避難することができました。

体育館では、地震が起こった際に自分の身を守る方法や、近寄ってはいけない危険な場所を確認しました。そして実際にみんなで「だんごむしのポーズ」をとり、自分の身を守る方法を学びました。



「だんごむしのポーズ」

頭をしっかりと守ります。

ハザードマップについて

「ハザードマップ」とは、一般的に「自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で、被災想定区域や避難場所・避難経路などの防災関係施設の位置などを表示した地図」とされています。

防災マップやリスクマップなどと呼ばれているものもあります。

○ 石巻市災害情報ポータルサイト

- ・危険を回避するために

災害の種類や程度別に想定した被害範囲を、「ハザードマップ」で確認することができます。土砂災害危険箇所については、「土砂災害危険箇所」のページをご参照ください。

【ハザードマップの種類】

- ・洪水ハザードマップ
- ・津波ハザードマップ
- ・地震防災マップ

○石巻市トップページから市民の方へ→くらしの安全・安心→ハザードマップ を開くこともできます。

答え：②時速20km～40km ウサイン・ボルトは時速37km程度。走って逃げられますか？